# 若井沈下橋の四万十川沈下橋保存方針への編入について【その他議題】

## (1)概要

#### 位置図



# 右岸側上流部より(平成22年9月)



◇所在地 : 四万十町若井

◇管理者 : 四万十町 ◇架橋年度: 昭和40年

◇ 橋長 : 85.0m

◇幅員 : 2.5m

◇橋脚 : 11.0本/鉄筋コンクリート構造 ◇床版 : 厚さ 30.0cm / 天端高 10.0cm

※平成23年3月時点で、廃道となり町の道路台帳からも外れていることから、『四万十川沈下橋保存方針』の対象外となっていた。

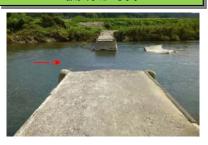
# (2)経緯

- ◇平成23年7月7日:若井地区長名で沈下橋保存方針への位置付け及び老 朽箇所の修繕について要望あり。
- ◇平成24年度:道路区域への再編(四万十町役場)。
- ◇平成26年8月1日~8月10日:台風12・11号豪雨により被災。
- ◇災害復旧事業採択(平成26年災:国土交通省)。
- ◇平成27年9月29日:河川協議済(河川管理者:高知県土木部)。
- ◇平成27年10月1日~災害復旧工事着手(平成28年4月30日工事完成)

# (3)災害復旧工事概要

復旧延長L=24.2m RC橋(床版橋)L=24.2m、橋脚N=3基、仮設道L=57.0m

#### 被災状況写真



#### 被災状況写真



# (4) 若井沈下橋の四万十川沈下橋保存方針への編入について

◇平成28年3月2日 第18回高知県四万十川流域保全振興委員会において 議題として諮る。

※四万十川本川に位置する、国道381号からの眺望、地元要望等を考慮し、 第1種沈下橋に区分。

【参考】「四万十川流域の重要文化的景観」における重要構成要素については、 四万十町において検討中。

※災害復旧工事の完成後に、第1種沈下橋に編入することで委員了承。



### 工事完成写真



#### 工事完成写真



平成28年4月30日工事完成:四万十町建設課より提供。